

卵巣のう腫(腹腔鏡下)手術 を受けられる方へ

入院治療計画書(患者様用)

担当医 []
 看護師 ()

下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください (済生会横浜市南部病院)

月日	外来	入院当日(手術前日)	手術当日(/ /)		手術1日目	手術2日目	手術3日目～退院日
			手術前	手術後			
食事		・昼から食事が開始になります 麻酔科医の指示した時間以降は食べ物・水分は摂れません	・食べ物や水分(水・お茶など)は、摂れません	・水分(水・お茶など)、食べ物は摂れません	・朝から水分のみ摂れます ・昼から、全粥食が開始になります ・夕食から、常食が開始されます		
安静		・病院内を、自由に歩行できます	・ベッド上で安静を保ちます。座れます。テレビを見たり、読書はできます	・ベッドで横になり、安静を保ちます。寝返りや膝を立てることは出来ます。テレビは見れます	・病棟内のみ、歩行できます	・病院内を、自由に歩行できます	
内服			・朝の排便によって浣腸があります		・昼食後から内服薬を開始します(1日3回・3日分)		
注射			・朝(浣腸後)から点滴注射薬を開始します	・手術後は点滴注射をして病室に帰ってきます	・点滴注射を行います(歩行まで)		
検査手術	・手術に必要な血液検査・心電図検査・レントゲン撮影を行ないます			・手術後に血液検査を行ないます			
処置観察	<必要物品について> ・浴衣 1枚 ・バスタオル 2枚 ・タオル 2枚 ・ライトセット 1セット ・ナプキン 10枚 ・手術翌日分の着替え(ゆとりのある前開きパジャマ+ゆるめのショーツ) ・ペットボトル1本 ・吸いのみまたはストロー	・1日2回【入院時、20時】検温があります 体温を測ってお待ちください ・氏名入りのネームバンドをつけます(退院日までつけたままです) ・へそをきれいにします ・シャワーをして清潔にします	・手術前に弾性ストッキングを履きます ・看護師が渡した手術衣に着替えます (手術室入室後) ・心電図のモニターを開始します ・麻酔を始めます ・背中に麻酔の管を入れます ・手術部位の除毛をします ・手術中に尿の管を入れます 	・手術後は、尿の管を入れて帰ってきます ・痛みが、がまん出来ない時は、お呼びください 	・尿の管を抜きます ・尿の管を抜いてから最初の歩行は、看護師が付き添います 	・背中の中の管を抜きます ・創部確認後シャワーに入れます 	・医師が診察を行います ・1日3回【6時、14時、20時】検温があります 体温を測ってお待ちください
説明	・クリニカルパスについて看護師より説明があります ・いつも内服している薬は、持参します 	・手術の準備について看護師より説明があります ・手術の内容について、医師より家族同伴で説明があります ・看護師より病棟案内があります ・麻酔について、麻酔科医師より説明があります ・持参薬は全て、看護師にお知らせください	・手術室では、担当看護師が常時そばにいます ・手術中の家族の待機場所は、病棟の面会室です(病棟外へ出るときは、看護師に声をおかけください)	・手術終了後、手術結果について、医師よりご家族に説明があります 			・次回外来受診日について、看護師より説明があります 月 日 ()です ・退院後の日常生活について看護師より説明があります ・退院会計について、事務員より説明があります

上記の内容について、説明を受けました

*この用紙を入院時にお持ちください

患者または家族名:20081201